六環協ニュース

第6集　改訂

２０１５年3月～２０１６年3月

第40号：2015年　3月31日発行

第41号：2015年　5月31日発行

第42号：2015年　7月20日発行

第43号：2015年　9月30日発行

第44号：2016年　11月30日発行

第45号：2016年　2月12日発行

第46号：2016年　3月31日発行

六甲山環境整備協議会

（事務局　六甲山を活用する会）

六環協ニュース 第40号

六甲山環境整備協議会 2015年3月31日発行

【4月～5月の活動予定】

①4月～5月の環境整備活動

■4月は定例と臨時活動1・2・3の4回

春の装いの六甲山で定例は19日（日）、臨時は8日・15日・22日（水）の4回実施予定です。花芽を観察していた樹木の花が見頃になります。山道の地表も緩むので、整備にも着手します。4月から自然保護センターが開館するので、活動がしやすくなります。

■5月は臨時環境整備活動4・5・6の3回

5月は様々な樹木の花が咲き競う絶好のシーズンです。まちっ子の森の景観整備を行って、散歩道のコース整備も行います。13日・20日・27日（水）で活動します。

②4月～5月の活動

■4月18日（土）は今期初めての市民セミナー

講師の小代　薫さんが「六甲山の茶屋群をみんなの文化財に」のテーマで、布引雄滝茶屋の保存と活用に向けた取り組みをお話いただきます。

■4月19日（日）は春の「家族ぶら・体験ツアー」

毎月第3日曜日に開催する「家族でぶらっと六甲散歩」体験ツアーに多くの参加者が来られることを期待します。散歩道はクロモジの花で淡い黄色に染まります。タムシバやアセビの白い花も見ごろです。

■5月第1週は「コバノミツバツツジ花見ウィーク」です

まちっ子の森の樹木の3割を占めるコバノミツバツツジが見ごろになります。3年目の今年は、花見会を1週間に延長して、1日（金）～7日（木）の間、来訪される方を随時受け入れます。事前のご連絡が必要で雨天は中止です。※案内チラシも配布しています。

■5月17日は「家族でぶら」体験ツアー＆「総会」です

5月17日（日）は午前中から昼まで「家族でぶらっと六甲散歩」体験ツアーを実施します。14：00～15：30は自然保護センターで「六甲山を活用する会」の平成27年度第13期総会を開催します。総会に出席される方も、体験ツアーに同行されるようにご案内しています。

【2月～3月の活動の概略】

①2月～3月の環境整備活動

■2月は定例と臨時整備活動27・28の3回

2月度の環境整備活動は予定より少なく、15日の定例と、18日・25日（水）の臨時整備活動を各回5名前後で実施しました。主に調査区画で観察対象に選んでいる樹木の新芽を観察しましたが、写真撮影には苦労しました。そして、全調査区画の定期的な環境測定も実施しました。

■3月は臨時環境整備活動29・30を実施

3月は予定のうち2回を中止して、11日・18日（水）の2回、臨時環境整備を実施しました。各回4～5名の参加者で、まちっ子の森の樹木の新芽を観察し、調査区画の標識と樹木標識の取り替えをしました。春の到来に備えて、快適な環境づくりを進めました。

②2月～3月の活動

■2月1日（日）の冬のパークレンジャーは雪景色でした

この日の六甲山上は一面の雪で樹木も樹氷に覆われていました。総勢63名が参加して、雪に戯れたり、雪の森で樹木調べをしました。昼食時からは六甲山小学校で恒例のホダギの虫探しにも興じました。山麓からは別天地で1日過ごした子どもと家族は大変満足されていました。

■2月11日はひとはく「第10回共生のひろば」で発表

県立人と自然の博物館が主催する「共生のひろば」で口頭発表とポスター発表をしました。5年連続の発表ですが、口頭発表に対しては初めて名誉館長賞をいただきました。発表テーマは「六甲山頂・森と歴史の散歩道づくり」の広がりです。来館者約250名で、高校生の研究発表が目立ちました。

■2月21日は「森林整備・土砂災害フォーラム」で事例発表

元町の相楽園で国・県・市が共催の「六甲山の森林整備から土砂災害を考えるフォーラム」のリレートークで堂馬が事例発表しました。ひとはくの「共生のひろば」で発表した資料を補強して、今後の森林整備への提言も加えました。現時点で当会の活動を説明できる資料ができました。会場は約200人の出席者が熱心に傾聴されていました。

■2月15日（日）：「家族ぶら」体験ツアー⑤を実施

1家族3人の子ども家族に大人も9名が加わって賑やかになりました。地表は雪に覆われて肌寒く、冬の六甲山らしい風情です。二つ池の氷は少し薄そうでしたが、子ども家族は恐る恐る池の上を歩き渉りました。

「やった！」という満足された表情で、4月も来たいと興味を募らせていました。

（文責：堂馬　英二）

発行：六甲山環境整備協議会・事務局（六甲山を活用する会）
〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-3-7 ワークスタイル研究所内　TEL：050-3743-9897／FAX：078-856-6616
E－mail：info@rokkosan－katsuyo. com　http：／／www. rokkosan－katsuyo. com／

※兵庫県緑化推進協会、花王・みんなの森づくり活動助成、自然保護ボランティアファンド、イオン環境財団、大阪コミュニティ財団（東洋ゴムグループ環境保護基金）、セブン-イレブン記念財団、神戸県民センターなどの助成を受けています。

六環協ニュース 第41号

六甲山環境整備協議会 2015年5月31日発行

【6月～7月の環境整備活動の予定】

■6月10日(水)は六環協・第10期総会を開催

18時～20時の予定で、六甲道勤労市民センター4階草土舎で、「六甲山環境整備協議会」(略称・六環協)の平成27年第10期総会を開催します。

六甲山上での環境保全・整備活動の母体として、構成・協力団体や会員の皆さんのご指導・ご支援で、「アセビ伐採調査」「まちっ子の森づくり」「森と歴史の散歩道づくり」と次々にユニークな実績を挙げました。今後の環境整備活動のターニングポイントになる意見交換を期待しています。

■6月は臨時環境整備活動5・6の2回を予定

臨時環境整備活動は10日・24日(水)の2回で、定期点検整備を主に、坂道の階段改修やササ刈りなどを予定しています。環境学習プログラム実施を控え、見学コースも整備します。

■6月30日にクラーク高校生が環境整備参加

クラーク記念国際高校の梅田キャンパスから、校外授業で環境整備活動に参加したいというお話があり、6月30日に第1回の活動を実施します。「森と歴史の散歩道」の保全・整備活動に若い力を注いでいただくのは大歓迎です。クラーク高校と相談しながら、企画実施を進めます。

■7月は定例整備と臨時活動7・8の3回を予定

17日(日)の定例環境整備と、8日・22日(水)の2回の臨時環境整備で、階段の改修やササ刈りを予定しています。定例活動には、イベント清掃ぴかぴか隊などが参加予定です。

【6月～7月の活動予定】

■6月14日(日)はモリアオガエル観察会

神戸県民センター認定の環境学習プログラムとして、「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」を開催します。恒例のイベントで、今回は「二つ池のいきもの図鑑」を制作することも当方の課題に加えました。

荒天の場合は21日に順延です。

小さなモリアオガエル

■6月20日(土)は第122回市民セミナー

第122回市民セミナーを自然保護センターで開催します。テーマは「シム記念摩耶登山マラソンの歩み」、講師は同マラソン実行委員長で会員の前田　康男さん。六甲の歴史に造詣が深い前田さんの着想と、灘区の団体が結集した運営は見事です。ぜひ、ご参加ください。

前田　康男さん

■6月21日(日)は「モリアオガエルの産卵を見に行こう」

六甲山勤労市民センター主催で「モリアオガエルの産卵を見に行こう」を6月21日(日)に予定しています。「家族でぶらっと六甲散歩」体験ツアーをベースに、季節の見所をアレンジした催しです。神戸県民センター主催の観察会で予備日を使わなかった場合に実施します。**(※お問い合わせ・お申し込みは、六甲道勤労市民センター:078－841－1711まで)**

【4月～5月の環境整備活動の概略】

■4月は定例と臨時活動1・2の2回実施

4月の環境整備活動は天候不順の影響を受け、19日の定例活動は中止しました。8日(水)の第1回臨時環境整備は積雪に見舞われました。4名が参加して花芽の観察などをしました。22日(水)は10℃を越える陽光で、6名が参加して調査区環境測定や花芽の生育観察をしました。

4月8日、積雪の整備活動

■5月は臨時環境整備活動3・4の2回実施

5月の臨時環境整備は2回実施しました。13日(水)は3名で調査区画全域を環境測定しました。27日(水)快晴で28℃と温かく、5名が参加しました。森と散歩道の定期点検をして、山道の補修整備の必要箇所を下見しました。まちっ子の森で野生のリスを発見して、写真撮影を試みました。

野生リスを発見！　左写真は、右の写真の左下隅を拡大

【4月～5月の活動の概略】

■4月18日(土)に第121回市民セミナーを開催

小代　薫さんに「六甲山の茶屋群をみんなの文化財に」のテーマでお話いただきました。まず明治期の神戸における「市民主導のまちづくり」を解説されました。居留地外国人の東遊園地整備、日本人の布引遊園地の整備が、日本の近代公園制度の設立につながったとのことです。そして、布引雄滝(おんたき)茶屋の保存と活用の取り組みです。参加者は14名と少なかったですが、歴史秘話などに感心しました。

■4月27日(月)に川崎重工・健保組合の下見同行

前が辻の北西角で六甲山荘を運営している、川崎重工・健康保険組合から、7月・8月3回の家族向け研修で周辺散歩の引率・案内を依頼されました。4月27日にご担当の3名と「散歩道」を下見しました。コバノミツバツツジもあちこちに咲いていて、じっくり散策を楽しみました。

■5月第1週に「コバノミツバツツジ花見ウィーク」を開催

3年目のコバノミツバツツジ花見会として、1日(金)～7日(木)の1週間開催を予定しました。雨天などで4日・7日は中止しました。開花期は早まったので一斉の満開にはならず、来場者も22人と少なく、意気込みに反して低調な結果でした。ささやかだが、森の活用は定着できました。

ツツジの下で記念写真

■5月17日に「六甲山を活用する会」総会を開催

県立自然保護センターで、「六甲山を活用する会」平成27年度第13期総会を14時～15時40分で実施しました。来賓3名、会員9名の12名が出席しました。総会では、助成金収入が大幅に減少するのに伴って、事業規模を70%に縮小する方針と3役員退任が承認されました。

午前中、参加者の8名は「森と歴史の散歩道」を散策し、初夏の森林浴を楽しみました。

(文責:堂馬　英二)

発行:六甲山環境整備協議会・事務局(六甲山を活用する会)
〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-3-7 ワークスタイル研究所内　TEL:050-3743-9897／FAX:078-856-6616
E－mail:info@rokkosan－katsuyo. com　http:／／www. rokkosan－katsuyo. com／

※大阪コミュニティ財団(東洋ゴムグループ環境保護基金)、神戸県民センター、コープこうべ環境基金、自然保護ボランティアファンド(予定)、セブン-イレブン記念財団、などの助成を受けています。

六環協ニュース 第42号

六甲山環境整備協議会 2015年7月20日発行

【8月～9月の環境整備活動の予定】

■8月は臨時環境整備活動8・9の2回を予定

8月の臨時環境整備活動は12日・26日（水）の2回で、定期点検整備を主に、坂道の階段補修やササ刈りなどを予定。「まちっ子の森」のアセビ伐採調査の追跡調査も実施します。

■9月は定例整備と臨時活動10・11の3回を予定

9月は20日（日）の定例環境整備と、9日・23日（水）の2回の臨時環境整備の計3日です。「散歩道」全域の定期点検整備とササ刈りなどを予定しています。

【8月～9月の活動予定】

■8月2日（日）は「夏のパークレンジャー」を開催

8月2日、2015年夏の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」を開催します。六甲山ケーブル下駅集合9：00、解散16：30で、山上の六甲山小学校を拠点に活動します。今回は午前中、岩木　啓子さんに「まちっ子の森」で五官で自然に親しむ指導をお願いしています。午後は、生きもの調べ、樹木調べ、さらにアセビ伐採調査などバラエティ豊かな趣向です。

■8月5日（水）・21日（金）は川重・健保「健康アップセミナー」

7月に続いて、川重・健康保険組合の「健康アップセミナー」でハイキングを引率します。第3回は8月5日（水）、第4回は21日（金）で各回総勢70名ほどの参加になります。

■8月15日（土）は「第123回市民セミナー」を開催

第123回市民セミナーを自然保護センターで開催します。テーマは「六甲山で森林療法」、講師は山手女子大学教授の西村　典芳さんです。六甲山はヘルスツーリズムに最適とのことで、当日の午前中は「森林療法」の体験会も計画しています。7月31日に西村さんと「散歩道」を下見します。

西村　典芳さん

■9月6日（日）は「トンボ特別観察会」開催

神戸県民センター認定の環境学習プログラムとして、「二つ池でトンボたちを探そう！」を開催します。自然保護センターに10：00集合、15：00解散の予定で、「まちっ子の森」で活動した後、六甲山ホテルの阪急池にも出かけます。雨天の場合は13日（日）に順延します。

【6月～7月の環境整備活動の概略】

■6月10日（水）に「六環協・第10期総会」を開催

六甲道勤労市民センター4階の草土舎で、18時～20時、「六甲山環境整備協議会」平成27年第10期総会を開催しました。構成団体・協力団体から10名が参加し、六甲山上での環境保全・整備活動の進捗状況や、今後の活動方針について意見交換しました。終了後、今月で閉店する居酒屋「あっちゃん」のこれまでのもてなしに感謝しつつ、賑やかに歓談しました。

六環協総会後の懇親会

■6月は臨時環境整備活動5・6の2回を実施

6月は定期点検整備を主に、10日・24日（水）の2回、各回5名で臨時環境整備をしました。モリアオガエル観察会を控えて見学コースを整備し、坂道の階段補修の下見調査もしました。

■6月30日にクラーク高校生が環境整備参加

6月30日（火）にクラーク記念国際高校の校外授業として「環境整備活動協力」を実施しました。男女生徒10名と教員3名に運営スタッフ7名の20名で、散歩道の坂道階段を補修しました。初めての力仕事に戸惑いながら、7つの階段を整備し達成感を共有しました。今後、高校生の校外授業として定着できるかどうか、試金石になる活動でした。

まちっ子の森入口で

坂道階段の整備作業

■7月は雨天続きで臨時活動1回のみ実施

7月初旬は天候不順で、4日（土）のヒメボタル観察会に続いて、8日（水）の臨時環境整備も中止しました。11号台風が過ぎた19日（日）も雨天で、運営スタッフとぴかぴか隊など13名で、2班に分かれて、調査区の実生生育調査と坂道階段の補修を予定していましたが、環境整備活動を中止しました。
7月は22日（水）の臨時環境整備を3名で、まちっ子の森の全域の環境測定やF7調査区の実生生育調査を予定しています。

【6月～7月の活動の概略】

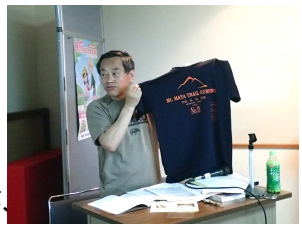
■6月14日（日）はモリアオガエル観察会を実施

6月14日（日）、モリアオガエル観察会は参加者31名スタッフ11名の42名で実施しました。まちっ子の森二つ池で「沈黙の観察」を体験して、上池31個下池32個と昨年より多くの卵塊を観察できました。午後は樹木調べし、明るい森での昼食をゆっくり楽しみました。自然保護センターに戻って活動のまとめをして15時に解散しました。

二つ池で卵塊を観察

■6月20日（土）は「第122回市民セミナー」を実施

第122回市民セミナー「シム記念摩耶登山マラソンの歩み」を自然保護センターで開催しました。講師の前田　康男さんの知人など26名が出席しました。摩耶山のケーブル・ロープウェイを存続する住民運動が活発ですが、「シム記念マラソン」は摩耶山活性化のアイデア・コンテストで第1位になりました。その着想から、第1回・第2回を実践して基礎を固め、初冬の風物詩へと期待を託すお話に、参加者は感銘を受けました。



参加賞の特製Ｔシャツ

■7月27日（月）・30日（木）は川重・健保「健康アップセミナー」

川崎重工・健康保険組合から委託されて、「健康アップセミナー」のハイキングを4回引率します。第1回は7月27日（月）、第2回は31日（木）です。参加者は約60名で当会からは3名、先方も3名が参加します。1時間の短い散歩ですが、「森と歴史の散歩道」のエッセンスを楽しんでもらうつもりです。（予定）

（文責：堂馬　英二）

発行：六甲山環境整備協議会・事務局（六甲山を活用する会）
〒657-0028　神戸市灘区森後町 2-3-7 ワークスタイル研究所内　TEL：050-3743-9897／FAX：078-856-6616
E－mail：info@rokkosan－katsuyo. com　　http：／／www. rokkosan－katsuyo. com／
※大阪コミュニティ財団（東洋ゴムグループ環境保護基金）、神戸県民センター、コープこうべ環境基金、自然保護ボランティアファンド、セブン-イレブン記念財団、などの助成を受けています。

六環協ニュース 第43号

六甲山環境整備協議会

六甲山環境整備協議会 2015年9月30日発行

【10月～11月の環境整備活動の予定】

■10月は定例環境整備と臨時活動14・15の3回を予定

10月の臨時環境整備活動は12日・26日（水）の2回で、定期点検整備を主に、坂道の階段補修やササ刈りなどを予定。「まちっ子の森」のアセビ伐採調査の追跡調査も実施します。

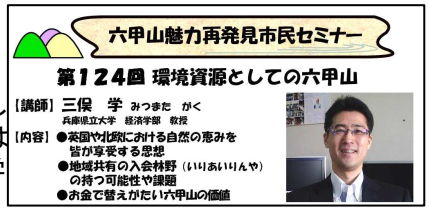
■11月は定例整備と臨時活動16・17の3回を予定

11月は15日（日）の定例環境整備と11日・25日（水）の2回の臨時環境整備の計3日です。自然保護センターが11月末で休館しますので、保管用具の整理・移動も行います。

【10月～11月の活動予定】

■10月17日（土）は「第124回市民セミナー」を開催

第124回市民セミナーを自然保護センターで開催します。テーマは「環境資源としての六甲山」、講師は兵庫県立大学経済学部教授の三俣　学さんです。六甲山は市民にとっての貴重な環境資源です。海外の事例などを元に、健康増進に活用できる森に誰でもが関わっていくことを考えてみます。



■10月18日・11月15日は「家族ぶら」体験ツアー

環境学種のイベントが一息尽きましたので、毎月第3日曜日に予定している「家族でぶらっと六甲散歩」体験ツアーの参加者募集に力を入れます。また、散歩道をモデルコースにした「健康散歩」を熟年・高齢者に普及する企画も進めていきます。

【8月～9月の環境整備活動の概略】

■8月は臨時環境整備活動8・9・10の3回実施

8月の臨時環境整備活動は12日・21日・26日（水）の3回で、第3期アセビ伐採調査区のF7区画で3年前に着手した「実生新芽の生育調査」の継続調査を実施しました。

実生調査８月１２日

樹種判定調査９月２３日

■9月は定例整備と臨時活動11・12・13の4回実施

9月は9日と16日にも活動を予定しましたが、いずれも雨天中止で、20日（日）の定例環境整備と、2日・23日・30日（水）の3回の臨時環境整備の計4日実施しました。「実生新芽の生育調査」を終えて、23日には人と自然の博物館の黒田先生に樹種判定の指導をしていただきました。

■9月10日・11日に人と自然の博物館を訪問

第4期アセビ伐採調査が順調に進んでいるので、調査のとりまとめや環境整備の今後の方針について、学識経験者にご相談しました。10日（木）は高橋　晃研究部長、11日（金）は中瀬　勲館長、さらに黒田有寿茂研究員とお話しました。

【8月～9月の活動の概略】

■8月2日（日）は「夏のパークレンジャー」を開催

8月2日、2015年夏の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」を開催しました。参加者は子ども14人、大人14人、スタッフ15人の総勢43人です。六甲山小学校を拠点に、「まちっ子の森」で多様な活動をしました。午前中は岩木　啓子さんから五官で自然に親しむ指導をしていただきました。午後は、久門田さんお指導で生きもの調べ、さらに樹木調べやアセビ伐採の体験など、夏の六甲山の森を満喫しました。

葉っぱのスライドショー

■8月15日（土）は市民セミナー「六甲山で森林療法」を開催

自然保護センターで第123回市民セミナーを開催しました。テーマは「六甲山で森林療法」、講師は山手女子大学教授の西村　典芳さんです。午前中は散歩道で「ウエルネスウォーキング」を体験し、午後の講演ではヘルスツーリズムの概説や、各国の健康保養地の状況、そしてウエルネスウォーキング活動などをお話いただきました。

ウォーキングに出発

■8月5日（水）・21日（金）は川重・健保「健康アップセミナー」

7月に続いて、川重・健康保険組合の「健康アップセミナー」でハイキングを引率しました。第3回は8月5日（水）、第4回は21日（金）で、各回総勢70人ほどの参加です。散歩道のワンポイント解説をしながら、1時間強の短時間で周回しました。心配の天候は大丈夫で、全シリーズ4回を無事終了しました。

シュラインロード分岐

■8月20日（木）にも地域ビジョン委員会からガイドを受託

神戸県民センター県民交流室から地域ビジョン委員会主催の環境学習「六甲山をもっと知って楽しもう！」での解説とガイドを委託されました。朝は曇りで、六甲山小学校で午前と昼のプログラムを終えてから、自然保護センター・散歩道・まちっ子の森を急ぎ足で案内しました。天候が好転し、参加者は生の六甲山を体験できて満足されました。

■9月13日（日）は雨天順延で「トンボ特別観察会」開催

参加者は半減しましたが、総勢29人で、「二つ池でトンボたちを探そう！」を開催しました。自然保護センターに集合し、「まちっ子の森」でトンボを観察して昼食。まちっ子の森を楽しんだ後、六甲山ホテルの阪急池にも出かけました。冷前線が通過した晴天で、気温も20℃、初秋のさわやかな1日を過ごしました。

二つ池上池でトンボを観察

（文責：堂馬　英二）

発行：六甲山環境整備協議会・事務局（六甲山を活用する会）
〒657-0028　神戸市灘区森後町 2-3-7 ワークスタイル研究所内　TEL：050-3743-9897／FAX：078-856-6616
E－mail：info@rokkosan－katsuyo. com　　http：／／www. rokkosan－katsuyo. com／

※大阪コミュニティ財団（東洋ゴムグループ環境保護基金）、神戸県民センター、コープこうべ環境基金、自然保護ボランティアファンド、セブン-イレブン記念財団、などの助成を受けています。

六環協ニュース 第44号

六甲山環境整備協議会 2015年11月30日発行

【12月～1月の環境整備活動の予定】

■12月は定例環境整備と臨時活動18・19の3回を予定

12月は20日（日）に定例活動、9日・16日（水）に臨時環境整備を予定しています。定例の環境測定や、シードトラップの飛来種子の回収を実施します。シュラインロード分岐まで散歩道のササ刈りを仕上げるとともに、階段の補修を行う予定です。

■1月は定例整備と臨時活動20・21の3回を予定

1月は17日（日）の定例環境整備と13日・27日（水）の臨時環境整備の計3日を予定しています。定例の環境測定を行い、積雪前にシードトラップを引き上げます。そして、散歩道の階段整備や、まちっ子の森の見学コースの整備を行います。

【12月～1月の活動予定】

■12月中に「実生新芽生育調査」などのまとめを予定

「第4期アセビ伐採調査」は2年目終盤になるので、報告の準備をします。環境省・神戸市などには実施報告するとともに、未実施分を含めて「第5期アセビ伐採調査」の木竹伐採許可を申請する予定です。今年度は「実生新芽生育調査」の中間報告が目玉で、引き続き来期の実生調査計画も具体化します。

■1月13日（水）は「六環協・中間報告会」を開催

平成27年度「六甲山環境整備協議会」の中間報告会を、1月13日（水）18時から、六甲道勤労市民センターで開催します。主な議案は、「第4期アセビ伐採調査」「実生新芽生育調査」の進捗報告、および来期以降の環境整備活動の検討です。

■1月31日（日）は冬のパークレンジャーを開催

恒例の2016年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」を1月31日（日）に開催します。前回は待望の積雪を楽しめましたが、池の結氷は薄かったので上には乗れませんでした。今年も暖冬の気配とのことで心配ですが、大人気のイベントなので従来以上の多くの参加者を集めたいものです。

２０１５年度は６３名が参加

【10月～11月の環境整備活動の概略】

■10月は定例整備と臨時活動14・15の3回実施

18日（日）の定例環境整備は3名でササ刈りを実施しました。臨時環境整備活動は、14日（水）に3名でシードトラップ4基を増設して環境測定、4名が散歩道のササ刈りを実施。28日（水）に6名が参加してササ刈りを実施しました。

シードトラップは５基

散歩道のササ刈り

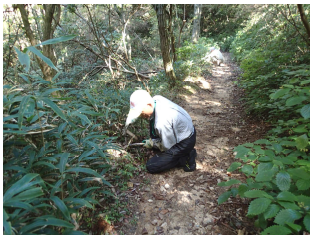
■11月は定例整備と臨時活動16・17の3回実施

11月11日（水）の臨時環境整備は4名で、5基のシードトラップの飛来種子を回収し、全域の環境測定を実施しました。飛来種子は少なく落ち葉が多くを占めていました。15日（日）は3名での「家族でぶらっと六甲散歩」体験ツアーと並行して、別に4名がササ刈りをしました。25日（水）は6名が参加し、春まで休館する自然保護センターに保管している用具類を整理して、六甲山郵便局に運搬して保管しました。2名でF7調査区画のシードトラップの飛来種子を回収ました。

【10月～11月の活動の概略】

■10月17日（土）は「第124回市民セミナー」を開催

今年度の最終回、第124回市民セミナーを自然保護センターで開催しました。テーマは「六甲山の利活用」、講師は兵庫県立大学経済学部教授の三俣　学さん。午前の自然体験会には22名が参加して、散歩道のササ刈りを実施しました。



散歩道のササ刈り

三俣ゼミもササ刈りに参加

午後のセミナーは27名という予想以上の参加者で、「環境資源にどのように関わるか」について、議論の焦点を紹介されて、日本の入会林野の事例、イギリスのフットパスや北欧の万人権という事例などを解説していただきました。環境への関わり方について目が開かれた人も多かったようです。

第１２４回市民セミナー

■10月28日（水）は高槻市の環境活動団体をヒアリング

高槻市の市会議員や担当者にお世話いただいて、28日（水）に、「たかつき市民環境会議」「森のプラットフォーム高槻」の両代表者の方にお会いしました。市民が行政と連携して環境活動で活躍している事例を学ぶことができました。

■11月10日（火）に灘区老人クラブ連合会にヒアリング

灘区役所まちづくり課にお世話いただいて、灘区老人クラブ連合会の会長・副会長にお会いしました。シルバー世代向けに企画している「六甲山健康散歩」についてのご意見をうかがいました。老人クラブの構成メンバーは70代後半が大半とのことで、さらに高齢者向きに企画していく必要を知りました。

■11月13日（木）に神戸市防災課（六甲山整備担当）を訪問

六甲山森林整備ご担当の松岡担当課長を訪問し、今後の環境整備活動の方向について、助言をいただきました。「アセビ伐採調査の先駆事例を基に、市民主導で六甲山上の環境整備活動を担っていく」活動の可能性や進め方を検討していきます。

■11月18日（水）に県立人と自然の博物館を訪問

環境調査活動のご指導をいただいている、県立人と自然の博物館の高橋研究部長、黒田研究員に、「アセビ伐採調査のまとめ」と「実生新芽生育調査のまとめ」をご相談しました。12月中には中間のまとめを行って、来年度は研究論文を「ひとはく研究紀要」に掲載していただくことを考えています。

（文責：堂馬　英二）

発行：六甲山環境整備協議会・事務局（六甲山を活用する会）
〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-3-7 ワークスタイル研究所内　TEL：050-3743-9897／FAX：078-856-6616
E－mail：info@rokkosan－katsuyo. com　http：／／www. rokkosan－katsuyo. com／
※大阪コミュニティ財団（東洋ゴムグループ環境保護基金）、神戸県民センター、コープこうべ環境基金、自然保護ボランティアファンド、セブン-イレブン記念財団、などの助成を受けています。

六環協ニュース 第45号

六甲山環境整備協議会 2016年2月12日発行

【2月～3月の環境整備活動の予定】

■2月は定例環境整備と臨時活動23・24の3回を予定

2月の環境整備活動は、月例の環境測定に加えて、山道やまちっ子の森の整備を行います。森の内外の樹木で冬芽の観察や、花芽の伸長も観察も予定しています。臨時整備活動は10日(水)と24日(水)とし、21日(日)は定例整備で、「家族ぶら」体験ツアーの案内も兼ねて実施する予定です。

■3月は定例整備と臨時活動25・26の3回を予定

3月の環境整備は花芽の伸長を観察し、月例の環境測定を実施します。臨時整備活動は、9日(水)と23日(水)に行い、20日(日)は定例整備と「家族ぶら」体験ツアーを開催します。

【2月～3月の活動予定】

■「ひとはく第11回共生のひろば」に展示　※実施済み

１１日朝に展示完了

2月11日(木)、三田市の県立人と自然の博物館で「ひとはく第11回共生のひろば」が開催しました。今回は口頭発表を少なくするという主旨なので当会はポスター発表・展示のみで参加します。昨年の活動報告から一歩進めて、六甲山上の「まちっ子の森」と「散歩道」を活かす、というテーマを掲げました。16枚構成のパワーポイントを作成して、それをA3のパウチに加工して展示します。内容は、1. 13年の成果の柱は「森と歴史の散歩道」だ、2.「六甲山は誰のもの？」と問いかける、3. 次の「逸手」は「アセビ伐採モデル」と「六甲山健康散歩」、という構成です。**※4Fの会場で4月3日(日)まで「共生のひろば展」として展示されます。**

■2月中に平成27年度の実績報告書の作成に着手する

六甲山魅力再発見ガイド１３

平成27年度の活動を終えつつあるので、記録を整理します。①「水生生物図鑑」、②「2016年度環境学習プログラム実施報告書」、③「二つ池物語2～まちっ子の森と散歩道を活かす～」などです。すでに、「六甲山魅力再発見ガイド13」は制作できました。また、6月に仕上げる「六甲山上のアセビ伐採と5年間の記録(仮)」の報告の骨格づくりという大仕事も控えています。

【１２月～１月の環境整備活動の概略】

■12月は臨時活動18・19・20の3回実施

12月9日(水)は快晴で5℃、6名が参加して、月例の環境測定と散歩道(六甲山ホテル裏～シュラインロード分岐)のササ刈りをしました。16日(水)は晴れで5. 5℃、4名が参加してシュラインロード分岐付近のササ刈りを行いました。また、六甲山観光(株)と六甲山ふれあいまちづくり協議会を訪問して、活動報告をすると共に、協力を依頼しました。23日(水)は年内最後の整備活動で、曇りの7℃と温かな日です。シードトラップの飛来種子を回収し、散歩道1kmのササ刈りを仕上げて、まちっ子の森の見学コースも整備しました。

シュラインロード分岐付近のササ刈り

■1月は定例整備と臨時活動21・22の3回実施

1月13日(水)は環境整備の初仕事です。気温は0℃で時々小雪が舞う中、5名参加しました。散歩道の坂道下部の傷んだ階段を取り替えました。また、積雪の時季になるので、設置していたシードトラップを撤去・回収しました。17日(日)は晴れで2℃、「家族ぶら」の参加者がなかったので定例の整備活動をしました。環境測定を行い、見学コースの木杭などを補強しました。20日(水)は－4℃で小雪のち晴れでした。3名が参加して、まちっ子の森の見学コースを整備し、冬のパークレンジャー用の道具を六甲山小学校に搬入しました。

【１２月～１月の活動の概略】

■平成27年度「六環協・中間報告会」を開催

平成27年度「六甲山環境整備協議会」の中間報告会を、1月13日(水)18時から、六甲道勤労市民センターで開催しました。県立人と自然の博物館の高橋晃先生をはじめ、12名の関係者が集まりました。主な議案は、「第4期アセビ伐採調査」「実生新芽生育調査」の進捗報告、および来期以降の環境整備活動の検討です。3年目の「実生新芽生育調査」で、例年の6～7倍の新芽発芽の報告に関心が高まり、「アセビ伐採調査」の記録をまとめることに衆議一致しました。報告会の終了後、席を変えて新年の懇親会で歓談しました。

■1月31日(日)の冬のパークレンジャーは112名が参加

恒例の2016年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」を1月31日(日)に開催しました。小学校低学年や幼稚園児と保護者を主にして39家族95名が参加しました。これまでにない大人数で、スタッフ17名がお世話しました。

上池で氷を触る

ホタキの虫探し

昨年は記念碑台一帯は積雪で真っ白でしたが、暖冬の今年は冬の片鱗も少なかったです。まちっ子の森に親しんでもらい、六甲山小学校でのホタキの虫探しに励んでもらいました。あけびグループの皆さんが手作りの豚汁は何杯もお代わりされて、大変好評でした。雪と氷は期待外れでしたが、温かい冬の一日を楽しみました。

(文責:堂馬　英二)

発行:六甲山環境整備協議会・事務局(六甲山を活用する会)
〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-3-7 ワークスタイル研究所内　TEL:050-3743-9897／FAX:078-856-6616
E－mail:info@rokkosan－katsuyo. com　http:／／www. rokkosan－katsuyo. com／

※大阪コミュニティ財団(東洋ゴムグループ環境保護基金)、神戸県民センター、コープこうべ環境基金、自然保護ボランティアファンド、セブン-イレブン記念財団、などの助成を受けています。

六環協ニュース 第46号

六甲山環境整備協議会

六甲山環境整備協議会 2016年3月31日発行

【4月～5月の環境整備活動の予定】

■4月は定例環境整備と臨時活動1･2の3回を予定

4月は月例の環境測定に加えて、山道やまちっ子の森の整備を行います。森の内外の樹木で花芽の伸長も観察します。臨時整備活動は13日（第2水）と27日（第4水）、17日（日）は定例整備で、「家族ぶら」体験ツアーの案内も兼ねます。
ひとはくの先生方にご指導いただいている「アセビ伐採調査」の報告まとめにも注力していきます。

■5月は定例整備と臨時活動3･4の3回を予定

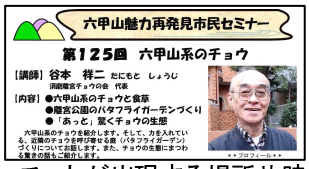
5月の環境整備は花芽の伸長を観察し、月例の環境測定を実施します。実生新芽生育調査のF7区画に、シードトラップを再設置します。臨時整備活動は、11日（水）と25日（水）に行い、15日（日）は定例整備と「家族ぶら」体験ツアーを開催します。

【4月～5月の活動予定】

■第3日曜日は「家族ぶら」＋定例環境整備を開催

平成28年度も毎月第3日曜日に、「家族でぶらっと六甲散歩」体験ツアーを開催します。定例環境整備と併催し、環境整備のスタッフがガイドします。5家族程度の参加を期待しています。

■4月16日に第125回市民セミナーを開催



通算第125回の市民セミナーを4月16日（土）に開催します。講師は須磨離宮チョウの会代表の谷本　祥二さんで、テーマは「六甲山系のチョウ」です。午前中は「散歩道とまちっ子の森」を歩いて、チョウが出現する場所や時期を判定していただきます。午後の講演では同時開催している「チョウの展示会」に出品している標本も解説していただきます。六甲山のチョウについて、見聞を深めるチャンスです。お子さんの参加費は半額で歓迎します。

■4月25日～5月3日は「コバノミツバツツジ花見ウィーク」

アセビが白い花をつけ、クロモジが黄色い花を咲かせています。まちっ子の森のコバノミツバツツジの花芽も膨らんでいます。今年は例年より早めて4月25日（月）から5月3日（水）までの9日間を「花見ウィーク」にします。雨天は中止ですが、当会のスタッフが受付と案内をします。森のツツジを楽しんでください。

■5月17日の午後に「六甲山を活用する会」総会を開催

平成18年度総会を5月17日（土）14時～15時半、自然保護センターで開催します。午前中は、「家族でぶらっと六甲散歩」と合流して自然散策も楽しんでいただきます。

■5月22日「六甲山健康散歩」4回シリーズ第1回を開催

新しい企画として、「六甲山健康散歩」4回シリーズを開催します。当会が整備している「散歩道」は健康散歩に絶好の環境です。成人や熟年者向けで「健康寿命」を延ばす習慣づくりに役立ててもらいます。講師は健康運動指導家の奥田　信也さんで、当会のスタッフも地域の魅力発見のお世話をします。
第1回は5月22日（第4日曜）、第2回7月10日（第2日曜）、第3回9月25日（第4日曜、第4回は11月13日（第2日曜）です。1回だけでも参加できます。皆さんのご参加を期待しています。

【2月～3月の環境整備活動の概略】

■2月は定例と臨時活動23･24の3回実施

雪の残る森でササ刈り

2月10日（水）の臨時環境整備は曇りで－1℃、4人が参加しまちっ子の森で調査区のササ刈りをしました。24日は曇りで－1℃、7人が参加し、散歩道を定期点検し、ササ刈りしました。21日（日）の定例は3人が参加、森の調査区で環境測定し、ササ刈りをしました。

■3月は定例整備と臨時活動25の2回実施

3月9日（水）の臨時環境整備は中止し、20日（日）の定例環境整備と23日の臨時環境整備の2回実施しました。20日は晴れで7℃、5～10mの強風です。2名が環境測定と花芽観察をし、「家族ぶら」一行に同行しました。3月23日は晴れで7℃の陽気、4人が参加し見学コースのササ刈りをしました。

■3月16日に「アセビ伐採調査」報告まとめの検討会

3月16日（水）13時～15時半、岡･岡本･堂馬が県立人と自然の博物館に高橋先生･黒田先生をお訪ねして、懸案の「アセビ伐採調査」の報告書まとめを検討しました。「ひとはく研究紀要」に、「市民による六甲山上のアセビ伐採調査の報告」を7月に提出するために、報告内容のあらすじを確認しました。

【2月～3月の活動の概略】

■「ひとはく第11回共生のひろば」に展示

2月11日（木）、三田市の県立人と自然の博物館で「ひとはく第11回共生のひろば」に、ポスター発表と展示で参加しました。六甲山上の「まちっ子の森」と「散歩道」を活かす、というテーマを掲げて、1. 13年の成果の柱は「森と歴史の散歩道」だ、2.「六甲山は誰のもの？」と問いかける、3. 次の「逸手」は「アセビ伐採モデル」と「六甲山健康散歩」の構成で展示しました。

※4Fの会場で4月3日（日）まで「共生のひろば展」として展示されます。ご都合がつけば、ひとはくをお訪ねください。

■2月21日の「家族ぶら」に3世代家族が参加

マイウッドの前で

ガイドハウスに帰着

2月21日（日）の「家族でぶらっと六甲散歩」に古井さんの3世代1家族が参加しました。天候は晴れで1℃です。3歳児の涼誠君は初めての自然の森を体験しました。歩き疲れてぐずることもありましたが、帰宅されてから「また行きたい」というメールが送ってこられました。

■3月20日の「家族ぶら」に1家族が参加

快晴の記念碑台広場

3月20日（水）の「家族でぶらっと六甲散歩」体験ツアーに、西田さん母娘の成人1家族が参加しました。まちっ子の森では春の日差しの中で、「樹木図鑑」を携えてゆっくり散策を楽しみ、散歩コースでは花芽などを鑑賞しながら一周しました。

（文責：堂馬　英二）

発行：六甲山環境整備協議会・事務局（六甲山を活用する会）
〒657-0028 神戸市灘区森後町2-3-7 ワークスタイル研究所内　TEL：050-3743-9897／FAX：078-856-6616
E－mail：info@rokkosan－katsuyo. com　　http：／／www. rokkosan－katsuyo. com／

※大阪コミュニティ財団（東洋ゴムグループ環境保護基金）、神戸県民センター、コープこうべ環境基金、自然保護ボランティアファンド、セブン-イレブン記念財団、などの助成を受けています。